

令和6年度使用
明石市立小学校教科用図書
調査研究報告書に基づく資料

8月8日（火）

令和5年度教科用図書明石地区選定委員会

会長 筒井 茂喜

目次

1	社 会	P.1
2	地 図	P.2
3	図画工作	P.3
4	家 庭	P.4,5
5	保 健	P.6,7
6	道 徳	P.8,9

令和6年度使用明石市立小学校用教科用図書調査研究報告書【社会】

調査研究観点	調査研究内容	発行著者：(東京書籍)	発行著者：(教育出版)	調査研究内容	発行著者：(日本文芸出版)
資質・能力の育成に向けた工夫 ・3つの柱 ・知識及び技能 ・思考力、判断力、問題解決力 ・学びにむかう力、人間性等	・全学年の初めのページに学習の進め方を詳しく記載し、「つかむ」「調べる」「まとめる」「いかす」の学習展開がしやすい構成になっている。また、キャラクターを用いて見方・考え方を具体的に示し、社会科としての思考力の育成を図ることができている。(全学年)	○	○	・全学年の初めのページに見方・考え方や学習の進め方を記載して、見直しをもって学習を進めることができるようになっている。(全学年) ・6年の最終ページに平和への望いという内容があり、未来に向けてどのような人になってほしいかを示す構成となっている。	・見方・考え方が「時間」「空間」関係の3種類に分類して示されているとともに、関連するQRコードの記載があり、見方・考え方を意識しながら授業を進めることができるようになっている。(全学年)
(1)	○	○	○	・QRコードでワークシートがダウンロードでき、児童が学習方法を取捨選択できるようにしている。また、単元の導入に活用できる動画があり、学習の意欲づけとすることができるようになっている。 ・兵庫県についての内容は 3年「市の移り変わり」(明石市) 5年「自然災害を防ぐ」(神戸市)「くらしを支える製鉄業」(加古川市) 6年「わたしたちのくらしと日本国憲法」(尼崎市)を記載している。	・QRコードとして働く人のインタビュー動画や、バーチャル見学が行えるようになっている。 ・兵庫県についての内容は 3年「市の様子～スーパーではたらく人」(姫路市) 4年「地震による災害」(神戸市)「水害にそなえるまちづくり」(佐用町)「村を育てる教育につくす」(豊岡市)「くらしを支える製鉄業」(加古川市)を記載している。 ・4年「津波による災害」において福島の火を取り上げ、5年道徳科との関連を図ることができている。
(2)	○	○	○	・単元ごとに学習問題と学習計画を立てるページがあり、単元全体の見直しをもって学習に取り組める構成になっている。 ・各ページに「まなびのポイント」を示し、学習の見直しを持つことができるようになっている。	・SDGsに関連する内容が単元末に示され、学習内容との関連を図りながら未来志向的な考え方を育てるよう工夫している。(全学年) ・単元を通じて、「問題を発見する、追究・解決する、問題を乗り越え、よりよい未来をつくる」という3段階で学習を進めるよう設計しており、現状の問題解決を図りながら未来志向での探究を入える工夫をしている。 ・ページの下部に、「どの学び方を重視するか」が示されており、見直しを持って学習することができるように構成されている。
(3)	主体的な学びの工夫 ・見直し・振り返り ・問題解決的な学習 ・課題発見ができるような工夫	・5年「情報産業と私たちのくらし」において、コロナウイルスと情報に関する内容を記載している。	○	○	・5年の選択単元内に「自分で調べて考える」という学習活動を示して、シグソー学習を用いながら他者と協働して学習に取り組める構成になっている。 ・4年の最初のページに「都道府県クイズ」のページがあり、楽しく協働的な学習を行える構成になっている。 ・単元末の「1つなげる」において選択・判断ができる構成になっており、対応を促す構成になっている。
(4)	協働的な学びの工夫 ・言語活動を充実するための工夫 ・他者と協働できる工夫	・全学年、単元末に「いかす」活動として単元の学びを踏まえたパフォーマンスタッチの活動を示して、獲得した知識をもとに、協働的に学習に取り組める構成となっている。	○	○	・全学年、単元末に「学習問題について話し合う」内容が示されており、発展的な内容について議論を促すことができる構成となっている。
(5)	人権に配慮した工夫 ・ユニバーサルデザイン ・表記、表現…字体、文字 ・配列 …写真、挿絵 記号のわかりやすさ	・QRコードの動画に字幕機能があり、視覚的に情報を得られる工夫をしている。 ・色覚特性に配慮するデザインを取り入れている。 ・重要語句を太字にして、見やすい構成になっている。	○	○	・重要語句が太字にしてあり、見やすい構成になっている。 ・ノートに参考例が掲載されており、つまづきのある児童に配慮できるよになっている。
(6)	教材の取扱いの工夫 ・配列、分量等	・ページ数を少なくしたり、上下巻に分けることで、児童の負担軽減を図っている。また紙の軽量化を図り、児童に向けた配慮をしている。	○	○	・4年「自然災害から人々を守る活動」について、多様な自然災害についての内容が充実している。また、6年生の単元においても災害についての内容が多く、現代社会の問題について考えられるようになっている。

◆調査したことを文章表記するとともに、内容的にすぐれている観点については、「○」を付ける。

令和6年度使用明石市立小学校用教科用図書調査報告書【地図】

調査研究観点	発行者：(東京書籍)		発行者：(帝国書院)	
	調査研究内容	調査項目	調査研究内容	調査項目
資質・能力の育成に向けた工夫 ・3つの柱 ・知識及び技能 ・思考力、判断力、表現力等 ・学びに向かう力、人間性等	・歴史と関連のあるページが、各地方のページ途中に記載してあり、小学校社会科全体と組み合わせて学習を進めることができるようになっている。 ・統計資料が詳しく、充実している。	・歴史と関連のあるページが、各地方のページ途中に記載してあり、小学校社会科全体と組み合わせて学習を進めることができるようになっている。 ・統計資料が詳しく、充実している。(P.111～P.114)	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>
新しい時代に対応した工夫 ・ICTを活用した学習活動 ・他教科との連携 ・地域を活かした教材(明石市)	・QRコード(クイズ、様々な形式の地図、統計資料)が充実し、地図を活用しながら、さらなる探究活動を行う工夫がされている。	・QRコード(白地図、小テスト、動画など)が充実し、活用できるようになっている。 ・SDGsに関連したページがあり、総合的な学習の時間などで活用できるようにしている。	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>
主体的な学びの工夫 ・早渡し・振り返り ・問題解決的な学習 ・課題発見ができるような工夫	・地図の見方や使い方の説明があり、児童が学習の見通しを得るようになっている。(P.7～P.14) ・地図ページの周辺に、関連する写真資料を多く載せることで、実際の建造物などを視覚的に確認できるようになっている。	・学校の周りの様子を絵め上空以外にも、真上から見た図が記載してあり、地図の見方を理解しやすいようになっている。(P.78) ・地図の決まりや使い方のガイドラインがP.7～20に記載してあり、地図を使った学び方について見通しが持てる構成になっている。 ・地球外の部分を宇宙空間で表現することで、立体的な視覚効果をねらい、地球上の位置関係やスケールを児童が捉えやすいようになっている。	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>
協働的な学びの工夫 ・言語活動を充実するための工夫 ・他者と協働できる工夫	・「マップでジャンプ」が各ページに記載してあり、児童の課題発見を促せるようにしている。	・キャラクターが各ページで問いを投げかけることで、地図を使う際の課題を生み出す効果を狙っている。 ・「地図マスターへの道」が児童の学習意欲を高める仕組みになっている。	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>
人権に配慮した工夫 ・ユニバーサルデザイン ・表記、表現…字体、文字 ・配列…写真、挿絵 記号のわかりやすさ	・UDフォントを採用している。 ・環境に配慮したインクが使われている。 ・軽量化された紙が使われている。 ・日本の統計データが大きく、見やすくなっている。(P.83,84)	・UDフォントを採用している。 ・世界の国が色別に記載してあり、国境などが見やすい工夫がされている。 ・全体的に地形の高低が分かりやすい色を使い、視覚的配慮がされている。 ・縮尺の図が見やすいくページ内に記載してあり、地形の大きさや地図が読み取りやすい工夫をしている。	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>
教材の取扱いの工夫 ・配列、分量等	・地図を補助的な資料教材として取り扱いやすくしている。 ・軽量化をめざし、内容を厳選し、児童の負担軽減が図れる分量になっている。(全102ページ)	・統計資料や地図をもとにして、学習を発展できる内容が充実している。 ・児童にとって読み応えのある分量になっている。(全132ページ)	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>

◆調査したことを文章表記するとともに、内容的にすぐれている観点については、「○」を付ける。

令和6年度使用明石市立小学校用教科用図書調査報告書【図画工作】

調査研究観点		発行著：(開隆堂)		発行著：(日本文教出版)	
調査研究内容		調査研究内容		調査研究内容	
(1)	資質・能力の育成に向けた工夫 ・3つの柱 知識及び技能 思考力、判断力、表現力等 学びにむかう力、人間性等	・漢字の使い方を工書したり、指先など磨いたり動かしやすくなるなど、変化する場合や課題に応じて 表でできるように工夫を凝らしている。(5・6年上P.16,17) ・学習のめあてを「だんボールの持ちかた」のイラストを参考にしながら考えている。(5・6年上P.44,45) ・特設ページで、それらから自らのイメージをもとに工夫している。(5・6年上P.44,45) ・児童の興味関心がより強くなり、自分のイメージをより大きく描くことができているように、道具の扱い方や形の表現のよさをシンプルな説明にとどめ、参考になる動作や例になる作品の掲載に重きを置いている。	○	○	・木材を加工する作品の工程について、設計段階、道具の使い方を詳細に記載しており、児童個々の技能の向上が期待される。(5・6年下P.62,63) ・絵の具と水、筆の量や使い方を詳しく様々な色を表現できることを生かして、想像したこと表現の仕方に幅を持たせよう工夫している。(3・4年上P.10,11) ・「めあて」を見開きページの上に、「ふり返し」を肩書き右ページの右側にそれぞれ明記している。めあてについては、主体的に学習に取り組み始めるように問いかけ型になっており、「ふり返し」は、次時以降の題材にかかると学習だけでなく、字ひを人生や社会にいかせようとする工夫を凝らしている。
(2)	新しい時代に対応した工夫 ・ICTを活用した学習活動 ・他教科との連携 ・地域を活かした教材(明石市)	・QRコードを用いて、用具の使い方や作品の仕組みに関する動画や画像にアクセスでき、タブレットを用いて参考作品の画像を様々な角度から確認したり、ふりがえりシートを使って自分の思いを記入したりするなどの工夫をしている。(5・6年上P.24) ・低学年では国語科や生活科、高学年では社会科や総合的な学習の時間などの他教科との関連づけられた題材を扱っている。(1・2年下P.38 5・6年下P.30) また、題材と他教科との関連を「あわせて学ぼう」として随所に示し、その関連を確かめる方法を具体的に示している。(3・4年上P.53) ・明石市に関する題材はなし。	○	○	・QRコードを用いて、用具の使い方や作品の仕組みに関する動画や画像にアクセスでき、タブレットを用いて参考作品の画像を様々な角度から確認できる工夫をしている。(5・6年上P.27) ・低学年では国語科や生活科、高学年では社会科や総合的な学習の時間などの他教科との関連づけられた題材を扱っている。(1・2年上P.40 5・6年下P.31) ・明石市に関する題材はなし。
(3)	主体的な学びの工夫 ・見通し、振り返り ・問題解決的な学習 ・課題発見ができるような工夫	・資質や能力に関する3つの目標のめあてには下線を引いたり赤字にしたりして強調すること、児童が意識しやすいように工夫している。(3・4年上P.32,33) ・「めあて」の児童の主体性を促す言葉を添削している。 ・完成した作品の写真をいくつか大きく掲載しており、活動の見通しがイメージしやすい工夫をしている。また、安全に活動できるように気を付ける点を太線で強調して示している。(3・4年下P.42)	○	○	・資質や能力に関する3つの目標を大きく記載しており、創作過程を多くの写真を用いて示すことで見通しをもって活動におけるポイントとして、試行錯誤しながら自分に合った道具の活用や表現方法など見つけられるように、写真や吹き出しなどを随所に掲載している。(3・4年下P.28)
(4)	協働的な学びの工夫 ・言語活動を充実するための工夫 ・他者と協働できる工夫	・友だちとの関わり合いを意図した題材を多く設定しており、交流の様子を写真や吹き出しで示すことで、協働的な学びを促している。(3・4年上P.32,33) ・鑑賞の特設ページとして「小さな美術館」を随所に設けており、活動と関連した作品等を紹介している。活動の中で、ものの見方や考え方を深め、対話するきっかけを生み出している。(5・6年上P.38,39)	○	○	・作品づくりの試した形や色からどんな気持ちが見つかるとかを言語化したり、感じ方を友だちと紹介し合ったりする活動を示しており、協働的な学びが展開できるように工夫している。(5・6年上P.8~P.11) ・巻末にアードカードの活用方法がわかる特設ページがあり、発達段階に応じた活用例、対話しながらかんたんする方法を示している。(1・2年上P.66)
(5)	人権に配慮した工夫 ・ユニバーサルデザイン ・表紙、表紙…字体、文字 ・記号、表紙…写真、挿絵 ・記号、記号のわかりやすさ	・リード文などで視認性の高いUDフォントを使用しており、また、行間が広く、文字が大きいのでより読みやすい。(1・2年上P.44) ・表現の自由度が伝わるデザイン性の高い表紙、興味が高まる題材名、分りやすいリード文など学習意欲を喚起する内容である。(5・6年下の表紙 P.32) ・足位置にあるQRコードやページ表記が大きい見やすい。また作品写真を大きく掲載することで作品細部の作りこみで鑑賞することができる。(3・4年下P.22) ・作品写真には図版番号があり、該当する図版に素早く注目させることができる。(5・6年上P.24,25)	○	○	・めあての部分は白紙が強調で、ゴシック体よりのUDフォントとのコントラストが効いているので、すっきりと見やすく判別しやすい。(1・2年上P.26) ・導入のリード文やめあて、活動のヒント、鑑賞やふり返しなどがあるがスムーズな視線の流れを意識したレイアウトになっており、学習の全体の流れが見える構成である。(5・6年下P.10~P.13) ・題材名や導入の言葉は、児童の興味関心を引き出すものであると同時に、イメージを広げることができるよう工夫している。(1・2年下P.10) ・基本的な道具の使い方や大切なポイントが具体的にあり、写真やイラストで的確に示している。(3・4年下P.62,63)
(6)	教材の取扱いの工夫 ・記号、分量等	・巻末に「学びの資料」として材料や用具の取り扱い、表現技法について系統的にまとめている。(各学年P.58~P.65) ・題材で学んだことが次の題材で生かされるように、題材どうしのつながりを工夫している。(1・2年上P.38~P.41 5・6年下P.36~P.39)	○	○	・材料や用具の取り扱いについて、学年の順序を十分に留意している。例えば、1・2年上ではクレヨンなどの基本的な使い方が、1・2年下では応用的な使い方を示している。(1・2年上P.58 1・2年下P.50) ・季節の移り変わりによって題材を選択できるよう、題材の配列を工夫している。(5・6年下P.42,43)

◆調査したことを文章表記するとともに、内容的にすぐれている観点については、「○」を付ける。

令和6年度使用明石市立小学校用教科用図書調査報告書【家庭】

調査研究観点		発行者：(東京書籍)		発行者：(開隆堂)		
調査研究内容		調査研究内容		調査研究内容		
<p>調査研究観点</p> <p>1) 資質・能力の育成に向けた工夫 ・3つの柱 知識及び技能 思考力、判断力、表現力等 学びにむかう力、人間性等</p>	<p>・ステップごとに「めあて」を明記している。全てが3ステップになっている。(P.113 P.14 P.19)</p> <p>・4つの視点を右上に記載している。(P.12)</p> <p>・料理する手順が、具体的に写真入りで説明されており、流れをつかめやすく、イメージしやすくなっている。(P.46,47)</p> <p>・ページに聞く欄の記載が多くあり、専門的な視点からのコメントがある。(P.101 P.111 P.120)</p> <p>・どの単元も、「話し合おう」「調べよう」「考えよう」「やってみよう」「深めよう」と単元の特徴に合わせて順序立てて学習するようにになっている。特に、「調べよう」や「深めよう」の項目は、主体性や思考力・判断力が大いに発揮されるように仕組まれている。(P.92~P.101)</p> <p>・実習手順の動画が多い。(P.30,31)</p> <p>・生活を変えるチャレンジというページが3つ設けられており、学習で得た知識や技能をそれぞれの生活の中でどう実践し、評価・改善していくかを具体的に記載している。実生活に生かすための工夫がある。(P.65 P.121)</p> <p>・「いつも確かめよう」では、イラスト入りで手順がわかりやすい。また、吹き出しのコメントもポイントを押さえている。(P.71)</p> <p>・ミッションとポイントの連いをイラストと共に表でまとめられていて、ミッションの良さを考えやすくなっている。(P.68)</p>	<p>調査員名</p>	<p>調査員名</p>	<p>・学習のめあてが単元毎に左下に明記しており、学習する内容がわかりやすい。(P.8)</p> <p>・生活の風方・考え方が4つの視点(四葉のクローバー)で図式化され統一している。(P.8)</p> <p>・学習内容に関係するキャリアインタビュー欄があり、キャリア教育の視点で学習の幅を広げられるようになっている。(P.93)</p> <p>・料理する手順が、具体的に写真入りで説明しており、流れがつかめやすく、イメージしやす。(P.50~P.53)</p> <p>・実習手順が作業同士が並列して記載しており、比べながら流れを理解しやす。(P.14,15)</p> <p>・実習手順が横流れで理解しやすい。(P.44,45)</p> <p>・単元の最初に、導入の呼びかけがある。(P.10 P.28)</p> <p>・知識や技能を確実に習得できるように、写真や挿絵が見やすく、動画で何度も再生ができたり耳からただでなく視覚的に学べるようになっている。(P.90,91)</p> <p>・手縫いの作業が見やすい。(P.22,23)</p> <p>・家庭科で学んだことを、自分の生活につなげて考えたり、実践したりする「生かす・深める」ページが各単元があり、子ども自身の生きる力につながっていくようになっている。(P.18 P.27)</p>	<p>調査員名</p>	<p>調査員名</p>
<p>新しい時代に対応した工夫</p> <p>ICTを活用した学習活動</p> <p>他教科との連携</p> <p>地域を活かした教材(明石市)</p>	<p>・Dマークを示した教材では、QRコードからインターネットを通じて、導入に使えるトライシート、動画や資料、ワークシートを見ることができ、特に動画が多い。(P.11)</p> <p>・ワークシートをタブレットに入れて活用できるようになっている。(P.49)</p> <p>・青丸2つのマークで、他教科や中学校との関わりを示している。(P.45)</p> <p>・SDGs、持続可能な社会を目指すために家庭科でどんな取り組みができるかを考えたり、紹介したりするページがたくさんある。(P.43)</p> <p>・防災、キャリア教育、食育(アレルギークー)、プログラミング教育・食事のマネーなど、他教科との関連した内容を掲載している。(P.10 P.45)</p> <p>・ページの下の、メモが載っていたり、英語の単語表記が各ページに載っていたり、知識を広められる工夫がある。(P.24,25)</p> <p>・QRコード内のトライシートでは、ドラッグなどの操作が可能となっている。(P.54,55)</p>	<p>調査員名</p>	<p>調査員名</p>	<p>・QRマークが3種類あり、インターネットを通じて動画・資料・活動のコンテンツを見ることができ。(P.11 P.13 P.16)</p> <p>・兵庫県の教材がある。(P.57 P.83)</p> <p>・SDGs、持続可能な社会を目指すために家庭科でどんな取り組みができるかを考えたり、紹介したりするページがたくさんある。(P.78,79)</p> <p>・防災、キャリア教育、食育(アレルギークー)、プログラミング教育など、他教科との関連した内容を掲載している。(P.12 P.17)</p> <p>・ページの下の、豆知識を記載したり、英語の単語表記を各ページに記載したり、知識を広められる工夫がある。(P.10,11)</p>	<p>調査員名</p>	<p>調査員名</p>
<p>主体的な学びの工夫</p> <p>風通し・振り返り</p> <p>問題解決的な学習</p> <p>課題発見ができるような工夫</p>	<p>・「調べよう」では、学習の振り返りが設定されており、課題解決的な学習を通して主体的な学びを設定している。(P.94)</p> <p>・それぞれの単元(調理実習、製作実習など)で確かめるべき内容をまとめて記載している。自分で確認し実習に取り組みやすくなっている。(P.8~P.11)</p> <p>・単元の最後には「できたかな」というチェック項目があり、その学習で気づきや感想を付けたい項目をわかりやすく記載している。(P.23 P.33)</p> <p>・最初のページには学習内容の見出しがある。(P.12 P.20)</p>	<p>調査員名</p>	<p>調査員名</p>	<p>・グリーン作戦の表が書き込み式になっており、その場所ごとに気づきや感想、工夫した点などを記入できるようになっており、しっかりと振り返ることができる。(P.97)</p> <p>・「やってみよう」では、身近な地域マップを作ることで、自分の地域とのよりよいかかわりについて課題を発見できる。(P.127)</p> <p>・問題解決のステップを段階的に示しており、主体的に取り組みやすい。(P.75)</p> <p>・単元の始めに学習の見出しがもてる挿絵があつたり、学習課題が発見しやすい挿絵があつたり、自分の考えをもつ手助けになっている。(P.8 P.10)</p> <p>・実習(さいほう、調理とも)の手順の最後には、作業ごとに「できたかな」というチェック項目があり、その学習で気づきや感想を付けたい項目をわかりやすく記載している。(P.15 P.25)</p>	<p>調査員名</p>	<p>調査員名</p>

令和6年度使用明石市立小学校用教科用図書調査報告書【家庭】

調査研究観点		発行者：（東京書籍）		発行者：（開隆堂）	
調査研究内容		調査研究内容		調査研究内容	
協働的な学びの工夫 ・言語活動を充実するための工夫 ・他者と協働できる工夫 (4)	「話し合おう」では、自分の考えや他者の考えを話し合い、学びを深め、協働する場面を設定している。(P.20 P.28) ・単元の中に「話し合おう」の場があり、協働的な学びが仕込まれている。(P.37 P.104) ・話し合いの手立てやポイントが示されており、わかりやすい。(P.20 P.24) ・イラストや写真が多く、語彙力が身につくよう工夫している。特に布の方はわかりやすい。(P.69) ・栄養業者が単元の中にもあり、リンクの記述もある。(P.86)	○	○	・イラストや写真が多く、語彙力が身につくよう工夫している。 ・「話し合おう」では、仲間と協働的な学び合いや対話的な学びが展開できるようになっている。(P.60 P.62) ・話し合いの観点がわかりやすい。(P.62 P.89)	調査委員会
人権に配慮した工夫 ・ユニバーサルデザイン ・表記、表現…字体、文字 ・配列 …写真、挿絵 記号のわかりやすさ (5)	・各単元3ステップで構成しており、学習の流れがつかみやすくなっている。(目次) ・図やグラフィックは、色や模様で区別があり見分けやすくなっている。(P.85) ・包丁の使い方は、右利き左利き両方の写真で示している。(P.137) ・字形の判別がしやすいUD教科書体を使用している。 ・実物大で単元のページの中に記載されているのでわかりやすい。(P.88) ・インテックスがわかりやすい。 ・動画に、右利き・左利きの両方の動画があり、教えやすい。(P.39)	○	○	・各単元3ステップで構成しており、学習の流れがつかみやすい。(目次) ・教科書全体を通して見やすい配色になっており、カラーユニバーサルデザイン色が見にくい箇所には白い線(QR)を付けている。(P.39) ・包丁の使い方は、右利き左利き両方の写真で示している。(P.148) ・実物大資料で、大きさの感覚がつかみやすい。(P.148)	調査委員会
教材の取扱いの工夫 ・配列、分量等 (6)	・分野ごとに色分けしており、何の学習をしているかがわかりやすい。(目次・インテックス) ・5年生と6年生の単元量のバランスがいい。(目次) ・5年生から6年生に単元の数字がつながっていて、流れを意識しやすい。(目次) ・家庭科専科以外の教員や新任の教員が家庭科を指導しやすい工夫がある。(3ステップ 動画など)	○	○	・分野ごとに色分けしており、「食生活」などの記載があり、何の学習をしているかがわかりやすい。(目次 インテックス) ・調理実習や製作などの手間は見開きで大きく、横流れのデザインで統一している。(P.14,15)※(5)から移動	調査委員会

◆調査したことを文章表記するとともに、内容的にすぐれている観点については、「○」を付ける。

令和6年度使用明石市立小学校用教科用図書調査研究報告書【保健】

調査研究観点	発行者：(東京書籍)		発行者：(大日本図書)		発行者：(大修館書店)	
	調査研究内容	調査研究内容	調査研究内容	調査研究内容	調査研究内容	調査研究内容
(1) 資力・能力の育成に向けた工夫 ・3つの柱 知識及び技能 思考力、判断力、表現力等 学びにむかう力、人間性等	<ul style="list-style-type: none"> 自分の生活と関連させて思考したり、断り方を示した動画があったりする。(5・6年P.68) 学習したこと(知識)のまとめを書き込むことができるようになっていている。(全単元) 	<ul style="list-style-type: none"> 「けがの手当」では、実習の内容を記載している。(5・6年P.33) 	<ul style="list-style-type: none"> 学習を振り返ってみようというページがあり、学んだことの自己評価と、これからの生活に活かしたいことを記述できるようにしている。(5・6年P.22) 			
(2) 新しい時代に対応した工夫 ・ICTを活用した学習活動 ・他教科との連携 ・地域を活かした教材(明石市)	<ul style="list-style-type: none"> QRコードを多く掲載している。(どの単元においても) 他教科との関連を示している。(5・6年P.37) 実習動画や実録映像を豊富に掲載している。(全体) 6年「地域の保健活動」では、明石の保健活動について掲載している。(5・6年P.74) 	<ul style="list-style-type: none"> 各単元に1つのQRコードを添付し、関連資料を閲覧することができるようにしている。 「たのしいけんけんウェーブ」※5・6年「たのしいけんけんウェーブ」 	<ul style="list-style-type: none"> 「体育の窓」という内容では、保健で学んだことを体育でやってみようという活動例を記載している。(3・4年P.39) 他教科と関連つけた内容を記載している。(5・6年P.33) 			○ ○
(3) 主体的な学びの工夫 ・異通し・振り返り ・問題解決的な学習 ・課題発見ができるような工夫	<ul style="list-style-type: none"> 教科書がスタンプ形式「気づく」「調べる」「解決する」→「採める」「伝える」「まとめ」「生かす」になっているため、自ら学習を進めることができるようになっている。(どの学年の単元においても) 	<ul style="list-style-type: none"> 単元の構成を「つかもう」「話し合おう」「考えよう」「活かそう」の順で構成している。(どの単元も) 各学年の終わりに、その学年で学習したことを振り返るページを用意している。 	<ul style="list-style-type: none"> 「課題をつかもう」「きょうの課題」「考えよう」「調べよう」「話し合おう」「まとめ、生かそう」「伝えよう」の構成になっている。(どの単元も) 課題を解決するために4つの活動「考えよう」「話し合おう」「調べよう」「活かそう」をそれぞれ位置付けている。 			○ ○
(4) 協働的な学びの工夫 ・言語活動を充実するための工夫 ・他者と協働できる工夫	<ul style="list-style-type: none"> 他の人の意見を聞いて、考えをよまったりと調べたいことを書くスペースを設けている。(5・6年P.47) 	<ul style="list-style-type: none"> 全単元「話し合おう」という活動を設定しているため、自分の考えを他者に伝える活動を確保できるようにしている。(全単元) 	<ul style="list-style-type: none"> 他の人の意見や考えを聞いて、気づいたことを記入できるようにしている。(3・4年P.14) 			
(5) 入権に配慮した工夫 ・ユニバーサルデザイン ・表記、表紙…字体、文字 ・配列 … 図表、挿絵 配列のわかりやすさ	<ul style="list-style-type: none"> UDフォントの使用、文節改行、ふりがながなかられていて読みやすくしている。 イラスト中心で見やすくしている。(3・4年P.21) イラストや写真が大きく見やすくしている。 1項目4ページ構成となっている。(3・4年P.17～P.20) 多様な登場人物が登場するように設定している。(5・6年目次) 	<ul style="list-style-type: none"> UDフォントを使用している。 	<ul style="list-style-type: none"> UDフォントを使用している。 			
(6) 教材の取扱いの工夫 ・配列、分量等	<ul style="list-style-type: none"> 情報量が多く、丁寧に指導ができるようになっている。 	<ul style="list-style-type: none"> 3・4年、5・6年の終わりに、次の学年への目標を記入することができるようにしている。 折込カードを使用することで、「つかもう」を丁寧に指導できるようになっている。 ほぼ冒頭まで完結しているため見やすくしている。(5・6年P.12,13) ※(5)から移動 	<ul style="list-style-type: none"> 3・4年の最終ページに3年生から6年生の学習内容が記載できるようにしている。 目次にある「生活の中の保健」を考えてから、学習に取り組みることができるようにしている。 			○ ○

◆調査したことを文章表記するとともに、内容的にすぐれている観点については、「○」を付ける。

令和6年度使用明石市立小学校用教科用図書調査研究報告書【保健】

調査研究観点	発行者：(文教科)	調査研究内容	調査研究内容	発行者：(光文書院)	調査研究内容	発行者：(学研)	調査研究内容
(1) 資力・能力の育成に向けた工夫 ・3つの柱 知識及び技能 思考力、判断力、表現力等 学びにむかう力、人間性等	各単元の終わりにわたしたちの〇〇宣言を書くことができ、これからの生活について考えることができるようになっている。(5・6年P.19 P.45 P.81 3・4年P.19 P.37)	各単元の終わりにわたしたちの〇〇宣言を書くことができ、これからの生活について考えることができるようになっている。(5・6年P.19 P.45 P.81 3・4年P.19 P.37)	各単元の終わりにわたしたちの〇〇宣言を書くことができ、これからの生活について考えることができるようになっている。(5・6年P.19 P.45 P.81 3・4年P.19 P.37)	各単元の終わりにわたしたちの〇〇宣言を書くことができ、これからの生活について考えることができるようになっている。(5・6年P.19 P.45 P.81 3・4年P.19 P.37)	各単元の終わりにわたしたちの〇〇宣言を書くことができ、これからの生活について考えることができるようになっている。(5・6年P.19 P.45 P.81 3・4年P.19 P.37)	各単元の終わりにわたしたちの〇〇宣言を書くことができ、これからの生活について考えることができるようになっている。(5・6年P.19 P.45 P.81 3・4年P.19 P.37)	各単元の終わりにわたしたちの〇〇宣言を書くことができ、これからの生活について考えることができるようになっている。(5・6年P.19 P.45 P.81 3・4年P.19 P.37)
(2) 新しい時代に対応した工夫 ・ICTを活用した学習活動 ・他教科との連携 ・地域を活かした教材(明石市)	もっと知るところ課の項目では、QRコードがあり、資料を閲覧することができる。(5・6年P.31)	各単元について動画、映像資料のQRコードを記載している。 ・6年「地域の保健活動」の単元において、明石市の広報の資料を掲載している。(5・6年P.62)	各単元について動画、映像資料のQRコードを記載している。 ・6年「地域の保健活動」の単元において、明石市の広報の資料を掲載している。(5・6年P.62)	各単元について動画、映像資料のQRコードを記載している。 ・6年「地域の保健活動」の単元において、明石市の広報の資料を掲載している。(5・6年P.62)	各単元について動画、映像資料のQRコードを記載している。 ・6年「地域の保健活動」の単元において、明石市の広報の資料を掲載している。(5・6年P.62)	各単元について動画、映像資料のQRコードを記載している。 ・6年「地域の保健活動」の単元において、明石市の広報の資料を掲載している。(5・6年P.62)	各単元について動画、映像資料のQRコードを記載している。 ・6年「地域の保健活動」の単元において、明石市の広報の資料を掲載している。(5・6年P.62)
(3) 主体的な学びの工夫 ・見直し・振り返り ・問題解決的な学習 課題発見ができるような工夫	学習のまとめ→本時のMenu→Missionという構成になっている。(3・4年P.45) 「もう一歩先の自分へ」という項目が設定されており、自身の生活について振り返り、今後どのようにしていくかを考えることができるようになっている。(5・6年P.31)	単元の構成が「真つげよう」「考えよう」「話し合おう」→「生かそう」「広げよう」深めよう」と一連の流れになっている。	単元の構成が「真つげよう」「考えよう」「話し合おう」→「生かそう」「広げよう」深めよう」と一連の流れになっている。	単元の構成が「真つげよう」「考えよう」「話し合おう」→「生かそう」「広げよう」深めよう」と一連の流れになっている。	単元の構成が「真つげよう」「考えよう」「話し合おう」→「生かそう」「広げよう」深めよう」と一連の流れになっている。	単元の構成が「真つげよう」「考えよう」「話し合おう」→「生かそう」「広げよう」深めよう」と一連の流れになっている。	単元の構成が「真つげよう」「考えよう」「話し合おう」→「生かそう」「広げよう」深めよう」と一連の流れになっている。
(4) 協働的な学びの工夫 ・言語活動を充実するための工夫 ・他者と協働できる工夫	「〇〇宣言」の中に、「みんなの前で発表しよう」と「友達からの応援メッセージ」を記入することができるようになっている。	全単元に「話し合おう」という活動が設定されているため、自分の考えを他者に伝える活動を確保できるようになっている。(全単元)	全単元に「話し合おう」という活動が設定されているため、自分の考えを他者に伝える活動を確保できるようになっている。(全単元)	全単元に「話し合おう」という活動を設定している。(5・6年P.32)	全単元に「話し合おう」という活動を設定している。(5・6年P.32)	全単元に「話し合おう」という活動を設定している。(5・6年P.32)	全単元に「話し合おう」という活動を設定している。(5・6年P.32)
(5) 人権に配慮した工夫 ・ユニバーサルデザイン ・表記、表現…字体、文字 ・配列…写真、挿絵 記号のわかりやすさ	写真やイラストが多く、見やすい。	UDフォントを使用している。 ・教科書の初めに保健を学ぶみなさんへという内容があり、スポーツ選手(国いすバトミントン選手)や芸能人とのつながりがわかるようになっている。	UDフォントを使用している。 ・教科書の初めに保健を学ぶみなさんへという内容があり、スポーツ選手(国いすバトミントン選手)や芸能人とのつながりがわかるようになっている。	UDフォントを使用している。 ・タブレットサッカー、ポッチャ等、パラスポーツを取り上げている。(5・6年P.11)	UDフォントを使用している。 ・タブレットサッカー、ポッチャ等、パラスポーツを取り上げている。(5・6年P.11)	UDフォントを使用している。 ・タブレットサッカー、ポッチャ等、パラスポーツを取り上げている。(5・6年P.11)	UDフォントを使用している。 ・タブレットサッカー、ポッチャ等、パラスポーツを取り上げている。(5・6年P.11)
(6) 教材の取扱いの工夫 ・配列、分量等	発展教材を多く取り入れられている。(5・6年P.80)	単元で「単元が完結となっている。(全ての単元) ・単元への導入がコマ展開になっている。課題形成を行いやすくしている。(全ての単元)	単元で「単元が完結となっている。(全ての単元) ・単元への導入がコマ展開になっている。課題形成を行いやすくしている。(全ての単元)	各教科書の最後に、学習のまとめを記入するページがあり、次学年での保健の学習への意欲につながるようなページになっている。	各教科書の最後に、学習のまとめを記入するページがあり、次学年での保健の学習への意欲につながるようなページになっている。	各教科書の最後に、学習のまとめを記入するページがあり、次学年での保健の学習への意欲につながるようなページになっている。	各教科書の最後に、学習のまとめを記入するページがあり、次学年での保健の学習への意欲につながるようなページになっている。

◆調査したことを文章表記するとともに、内容的にすぐれている観点については、「〇」を付ける。

令和6年度使用石市立小学校用教科用図書調査研究報告書【道徳】

調査研究観点	発行者：(東京書籍)	発行者：(教育出版)	発行者：(光村図書)
	調査研究内容	調査研究内容	調査研究内容
<p>資質・能力の育成に向けた工夫</p> <p>3つの柱</p> <p>知識及び技能</p> <p>思考力、判断力、表現力等</p> <p>学びにむかう力、人間性等</p> <p>(1)</p>	<p>イラストや漫画になっている教材もあり、多面的に考え、判断を促す教材がある。(5年P.116)</p> <p>「いじめ防止」に向けて3つのユニークな「いじめ」のち「いじぶん」を組み合わせて、各学年で学習を繰り返すことができる。(1年P.41)</p> <p>「心のちから持ち」をめぐって、よりよい生き方について考えを深め、どんな「心のちから持ち」になりたいかを語り合うことができる。(学びに向かう力)</p>	<p>各学年を通して「いじめ」情報モラルなどで原簿に必要知識を発達段階に応じて記載している。(3年P.63 2年P.58)</p> <p>各学年で道徳的な判断力に導いた教材を特定している。(1年P.34)</p> <p>各学年で生活体験と重なる教材が多く、原簿が考えたいくなるようになっている。(6年P.84)</p> <p>「つなげよう」が教材の後にあり、自分の生活に生かせるように考えの場面を設けているものがある。(6年P.107)</p>	<p>段階的に考えが深まっていくように、3ステップで問いを構成化している。</p> <p>低学年では「いじめ問題」「情報モラルをテーマとした教材が2つあり、中高学年ではそれに加え、「環境」「共生」をテーマとした教材が配置され、それぞれにはコラムがついて学びを深めることができる。(4年P.40)</p>
<p>新しい時代に対応した工夫</p> <p>ICTを活用した学習活動</p> <p>他教科との連携</p> <p>地尊を活かした教材(明石市)</p> <p>(2)</p>	<p>デジタルコンテンツ(朗読スライドショー、デジタルノート動画)で学びを広げることができる。(3年P.26)</p> <p>教材の最後「つながる」広がる」として他教科に関連する内容がある。(4年P.77)</p> <p>明石市関連として、さかなんのコラムがある。(4年P.19) 兵庫県関連として阪神淡路大震災の内容がある。(6年P.94)</p>	<p>「まなびリンク」によるQRコードからインターネットを利用して、教材解説や関連外部リンクなどを紹介している。(5年P.88 P.119)</p> <p>明石市関連としてさかなんのコラムがある。(6年P.37) 兵庫県関連として阪神淡路大震災の教材がある。(5年P.158)</p>	<p>QRコードコンテンツが充実しており、教材に関連した資料や動画、朗読などのコンテンツにアクセスすることができる。(4年P.154)</p> <p>教材文の最後にある「つなげよう」では、関連する図書を知らせているものがある。(5年P.158)</p> <p>明石市関連の教材は無く、兵庫県関連では阪神淡路大震災を取った教材がある。(5年P.191 6年P.126)</p>
<p>主体的な学びの工夫</p> <p>見通し、振り返り</p> <p>問題解決的な学習</p> <p>課題発見ができるような工夫</p> <p>(3)</p>	<p>教材の最後「考えよう」として中心発問を掲載している。(5年P.36)</p> <p>各学年で問題解決的な学習と体験的な学習を取り入れている。(3年P.52)</p> <p>各学年の冒頭に、気づく「あれ、どうしてかなー」考える「お話ををもとに考える」自分の考えを話す「友だちの考えをよく聞く」「自分の考えをふくらませよう」を広げる「深める」「学んだことをもとに自分の考えをよく見つめる。学んだことをこれからの生活や学習に広げる」のように、道徳の学習の進め方を提示している。</p>	<p>文章教材ばかりでなく、イラストを全面に使った教材やマンガ形式の教材を配置しており、スムーズに内容理解できるよう工夫している。(4年P.100)</p> <p>各教材の最初「主題」と「導入の吹き出し」で学習の方向性を明確にし、最後の「考えよう」「深めよう」で原簿が考え、議論しながら、自分の生き方について考えを深められる構成になっている。(6年P.76 4年P.33)</p> <p>教材の最後「問題を解決しよう」の欄がある教材があり、問題を発見し、解決する方法や日常に生かす方法を考えることができる。(5年P.51 4年P.43)</p>	<p>3年生以上の初めの教材には「道徳の学び方」とあり、授業の流れと原簿の考えことなどをリンクさせている。(5年P.10)</p> <p>各学年、巻末に振り返り記録があり、1～4年生はシールを貼る。5、6年生は一言感想を記録する形式となっているため、学びの軌跡を一目で確認することができる。</p>
<p>協働的な学びの工夫</p> <p>言語活動を充実するための工夫</p> <p>他者と協働できる工夫</p> <p>(4)</p>	<p>議論を促し、多様な考えを引き出す教材がある。(5年P.48)</p> <p>演じて考える役割演技(6年P.123)やロールプレイ(4年P.89)、やってみて考える動作化(1年P.108)などを通して、他者と協働的に学ぶことができる。</p>	<p>体系的な学習に活用できる「やってみよう」が取り入れられている教材があり、動作化や役割演技等を通して演じたり話し合ったりする言語活動を配置している。(6年P.41)</p> <p>モラルスキルトレーニングを通して他の児童とよりよい方法を学ぶことができる。(5年P.16)</p>	<p>多面的・多角的な見方で考えを深めていくために、話し合いのコン(6年P.6)やソリューションスキルトレーニング(6年P.78)などを組み込んでいる。</p> <p>思考ツールの紹介や役割演技の手順、話し合いを構築にする言葉等、言語活動を充実させるための工夫がある。</p>
<p>人権に配慮した工夫</p> <p>ユニバーサルデザイン</p> <p>表記、表現…字体、文字</p> <p>配列…写真、挿絵</p> <p>配写のわかりやすさ</p> <p>(5)</p>	<p>カラーUD、UDフオントの教科書体で使用されており、文字が見やすく、読みやすい。(全学年)</p> <p>教科書1冊の中で教材によって文字の大きさに違いがほぼない。(全学年)</p> <p>児童の負担を考慮して、軽量の紙を使っている。</p>	<p>カラーユニバーサルデザイン・ユニバーサルデザインフオントを使用している。(全学年)</p> <p>さし絵や写真を分かりやすく配置している。(5年P.126)</p> <p>フリガナにはゴシック体を使用し見やすくしている。(5年P.42)</p> <p>挿絵には、性差の偏りがないように配慮している。(6年P.50)</p>	<p>ユニバーサルデザインや特別支援教育などの観点から、見やすく読みやすい紙面となっている。</p>
<p>教材の取扱いの工夫</p> <p>配列、分量等</p> <p>(6)</p>	<p>「生命の尊さ」を各学年で3教材ずつ配置している。(6年P.47)</p> <p>5つのユニットを各学年で配置し、発達段階に応じて取り組むことができるようにしている。(1年P.104)</p> <p>巻末に思考ツール(このころのものさし、このころのメッセージ)など、学びに役立つ資料がついている。(1年P.144)</p> <p>現在活躍している人物を取り上げている。(4年P.167)</p> <p>SDGs情報モラルなど、教材文だけでなく資料も付属している。(5年P.62)</p> <p>定番教材も多く掲載している。</p>	<p>偉人や現在活躍する人物を取った教材を多く取り扱っており、関心をもちやすく配慮してある。(4年P.8)</p> <p>これまでの道徳の授業において研究、実践が積み重ねられてきている定番教材を多く掲載している。(1年P.20)</p> <p>SDGsに関連する現代的な課題(食育、福祉、防災、国際理解等)に向け合う教材を新しく掲載している。</p> <p>同じ内容項目の教材を時期を交えて学習できるように配置が考えられており、他教科や特別活動、学校行事などとの関連を図った学習計画を立てやすい。(5年P.24 P.70)</p>	<p>「いじめ問題」「情報モラル」「環境」「共生」の4テーマについては、教材+コラムで構成された「ユニーク」で取り上げられている。</p> <p>第1～5教材までは入門期として、道徳の学び方を学ぶ構成となっている。(1年P.4)</p>

◆調査したことを文章表記するとともに、内容的にすぐれている観点については、「○」を付ける。

令和6年度使用明石市立小学校用教科用図書調査研究報告書【道徳】

調査研究観点	発行者：(光文書院)		発行者：(学研)	
	調査研究内容	調査研究内容	調査研究内容	調査研究内容
<p>資源・能力の育成に向けた工夫</p> <ul style="list-style-type: none"> 3つの柱 知識及び技能 思考力、判断力、表現力等 学びに向かう力、人間性等 	<p>発行者：(日本文教出版)</p> <p>調査研究内容</p> <ul style="list-style-type: none"> ・学びの道徳内「コロウ」が導入の問いを提示している。(4年 P48 6年P32) ・「道徳のとびら」において内容項目の価値をわかりやすく4つのカテゴリで表示している。 ・道徳の学び方①気づく②考える③見つめる④生かす」が提示され学習に取り組みやすくなっている。 	<p>発行者：(光文書院)</p> <p>調査研究内容</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「じっくりと自分を見つめ、よりよい生き方を考えるために、各教材でみんなの語を合ったり、やってみたりする場面を設定し確実に定着が図れるようになっている。(6年P.29,30) ・重点主題の扉ページには、詩、歌謡、写真などを掲載し、関心をもち取り組める。(6年P.49 P.89 P.88 P.135) 	<p>調査研究内容</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「よりよくなるために、心の4つのとびら(自分のとびら、人のとびら、社会のとびら、命や自然のとびら)を聞いて自分を見つめられるよう工夫している。 ・高学年であっても見聞きページ程度の分量で理解しやすく、児童が共感しやすい生活体験と重なる教材が多い。(6年P.76) 	<p>調査研究内容</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「よりよくなるために、心の4つのとびら(自分のとびら、人のとびら、社会のとびら、命や自然のとびら)を聞いて自分を見つめられるよう工夫している。 ・高学年であっても見聞きページ程度の分量で理解しやすく、児童が共感しやすい生活体験と重なる教材が多い。(6年P.76)
<p>新しい時代に対応した工夫</p> <ul style="list-style-type: none"> ICTを活用した学習活動 他教材との連携 地域を活かした教材(明石市) 	<p>調査研究内容</p> <ul style="list-style-type: none"> ・多くの教材で、QRコードからインターネットを通じて音声やアニメーションなどの資料を見ることができている。 ・コロナ心のペンチSDGsで考えよう」では、現代的・社会的な課題について知り、持続可能な発展について考える教材が充実している。(6年P.114) ・兵庫県関連教材として姫路城を取り上げている。(6年P.82) 	<p>調査研究内容</p> <ul style="list-style-type: none"> ・QRコードから音声や映像などの資料を見ることができている。(5年 P.76 P.90) ・考えを広げる思考ツールが紹介されており、どの教材でどれを使うのが紹介されているので使いやすい。(スケール、プロフィール、ペン、図、ウェブ、半同心円、チャート等) ・明石市関連の教材は無し。兵庫県関連は、神戸市、明石市、姫路城(2年P.112)、星野ルネ(姫路市) (6年P.36) 	<p>調査研究内容</p> <ul style="list-style-type: none"> ・QRコードから音声や映像などの資料を見ることができている。(5年 P.76 P.94にクイズ有) ・学びを深めるデジタルコンテンツも活用している。(6年P.50 P.94) 	<p>調査研究内容</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「深めよう」で道徳の学び方が提案されていて、深い学びにつながる。イラストや挿絵のほか、写真などの資料を多く取り入れている。(6年P.94)
<p>主体的な学びの工夫</p> <ul style="list-style-type: none"> 見直し・振り返り 問題解決的な学習 課題発見ができるような工夫 	<p>調査研究内容</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「なぜだろう」どうしてだろうと思う気持ちを持ち大切に、教材書や生活の中からも問いを見つけて、学習への意欲を高める設定がある。(6年P.14 P.32) ・導入として、教材の初めにその時間の考えるテーマや登場人物が記載されており、本時に考えさせる視点を与えやすくなっている。(3年P.16) ・教材の中に、多様な考え方を示し、比較することで問題解決に向けて考えを深めることができる。(3年P.40) 	<p>調査研究内容</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「なぜだろう」どうしてだろうと思う気持ちを持ち大切に、教材書や生活の中からも問いを見つけて、学習への意欲を高める設定がある。(6年P.14 P.32) ・導入として、教材の初めにその時間の考えるテーマや登場人物が記載されており、本時に考えさせる視点を与えやすくなっている。(3年P.16) ・教材の中に、多様な考え方を示し、比較することで問題解決に向けて考えを深めることができる。(3年P.40) 	<p>調査研究内容</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「深めよう」で道徳の学び方が提案されていて、深い学びにつながる。イラストや挿絵のほか、写真などの資料を多く取り入れている。(6年P.94) 	<p>調査研究内容</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「深めよう」で道徳の学び方が提案されていて、深い学びにつながる。イラストや挿絵のほか、写真などの資料を多く取り入れている。(6年P.94)
<p>協働的な学びの工夫</p> <ul style="list-style-type: none"> 言語活動を充実するための工夫 他者と協働できる工夫 	<p>調査研究内容</p> <ul style="list-style-type: none"> ・別冊の道徳ノート(全学年) フリーベースと縦書きのマスや罫線に目を通しやすくなり書きやすくなっている。 ・教材の最後に4人の「あおいろ」をうた「ほのか」が考えてみようや見よう、生かそう、問いを授けかけてくれている。 	<p>調査研究内容</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「へこんでも立ち直るために、みんながもつてるレジリエンス(へこんでも立ち直る心の力)を再確認できる工夫がされている。自分のよところだと思ふことを3つ選んで丸で囲み再確認することができる。(6年P.88) ・発展的な資料やコラム等が少なく、教材文のみで構成されているケースが多く、議論を深める現象に適している。(5年P.36) 	<p>調査研究内容</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「へこんでも立ち直るために、みんながもつてるレジリエンス(へこんでも立ち直る心の力)を再確認できる工夫がされている。自分のよところだと思ふことを3つ選んで丸で囲み再確認することができる。(6年P.88) ・発展的な資料やコラム等が少なく、教材文のみで構成されているケースが多く、議論を深める現象に適している。(5年P.36) 	<p>調査研究内容</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「へこんでも立ち直るために、みんながもつてるレジリエンス(へこんでも立ち直る心の力)を再確認できる工夫がされている。自分のよところだと思ふことを3つ選んで丸で囲み再確認することができる。(6年P.88) ・発展的な資料やコラム等が少なく、教材文のみで構成されているケースが多く、議論を深める現象に適している。(5年P.36)
<p>人権に配慮した工夫</p> <ul style="list-style-type: none"> ユニバーサルデザイン 表現…字体、文字 配列…写真、挿絵 記号のわかりやすさ 	<p>調査研究内容</p> <ul style="list-style-type: none"> ・カラーUDに配慮している。 ・教材本文には読みやすいUDデジタル教科書体1を使用している。 ・行間が広く、読みやすい。 	<p>調査研究内容</p> <ul style="list-style-type: none"> ・UDに配慮し、カラーバリエーションに対応している。 ・読みやすいUDフォントを使用している。(全学年) ・各学年で見やすい大きさの絵になっている。(1年P.66) 	<p>調査研究内容</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「考えるきっかけをマークで示し、分り易く答えるようになっている。(1年P.21)友だちについての描きついで、友だちとは？」でも、買わなくても友だちだよ、☆考えよう「友だちとは？」 ・UDフォントを使用している。(全学年) 	<p>調査研究内容</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「考えるきっかけをマークで示し、分り易く答えるようになっている。(1年P.21)友だちについての描きついで、友だちとは？」でも、買わなくても友だちだよ、☆考えよう「友だちとは？」 ・UDフォントを使用している。(全学年)
<p>教材の取扱いの工夫</p> <ul style="list-style-type: none"> 配列、分量等 	<p>調査研究内容</p> <ul style="list-style-type: none"> ・情報モラルについて取り扱う教材を全学年に掲載しており、情報との向き合い方について幅広く学び、考えることができるようになっている。 ・「いじめ」について集中的に学習する「人との関わり」ユニットを各学年、年回設定してある。(6年P.6 P.62 P.132) ・「個性の伸長」「感謝」の項目を重視しており、自己肯定感を養い、「自分を、周りの人を大切にすること」に重点をおいて配列している。(6年P.6) 	<p>調査研究内容</p> <ul style="list-style-type: none"> ・身近な内容の教材が多く、分量も適量で、必要な内容項目も満たしている。 ・挿絵だけでなく、教材ごとに登場人物を絵で紹介している。内容理解の助けとなり、時短を図っている。 ・「10年生で待って考えたいこと」や、コラムの内容を分り易く記号と色別で示している。 	<p>調査研究内容</p> <ul style="list-style-type: none"> ・情報モラルについて取り扱う教材を全学年に掲載しており、情報との向き合い方について幅広く学び、考えることができるようになっている。(6年P.114) ・「共に生きる」がやかやかせよう いのち「未来に向かおう」の3テーマについて、全学年でユニットの構成がされており、教材十心のハズポートで重点的に取り上げている。(4年P.99) 	<p>調査研究内容</p> <ul style="list-style-type: none"> ・情報モラルについて取り扱う教材を全学年に掲載しており、情報との向き合い方について幅広く学び、考えることができるようになっている。(6年P.114) ・「共に生きる」がやかやかせよう いのち「未来に向かおう」の3テーマについて、全学年でユニットの構成がされており、教材十心のハズポートで重点的に取り上げている。(4年P.99)

◆調査したことを文章表記するとともに、内容的にすぐれている観点については、「○」を付ける。